

【日 時】 令和8年8月16日（日）午後5時00分から午後8時45分（予定）まで

【ボランティアスタッフ全体スケジュール】

(1) 集合・受付（午後5時まで）

午後5時までに、宮津シーサイドマートミッブル後ろの宮津棧橋前に設置したテント前に集合し、受付を完了してください。（なるべく早めに集合してください。）

(2) 流し筏への移動（午後5時から）

受付が終了し、担当筏のメンバーがそろったグループから随時燈籠取次船により各流し筏へ輸送します。

(3) 作業（午後5時から午後8時35分まで）

A 燈籠組み立て作業（午後5時から午後7時20分まで）

流し筏へ乗船したグループから、筏に準備してある燈籠を組み立ててください。

B 燈籠流し作業（午後7時20分から午後7時50分まで）

午後7時20分から組み立てた燈籠に火をつけ沖に流してください。組立が終わっていない燈籠がございましたら流しと並行して組立を行ってください。

C 会場監視作業（午後7時50分から午後8時35分まで）

花火打上げ開始（午後7時50分）と同時に観覧客の落水等事故の未然防止のため、会場を監視してください。

(4) 流し筏からの移動

花火が終了し、航泊禁止が解除されたのち、燈籠取次船で順次陸に輸送します。

(5) 解散

陸へ下船された方から順次解散してください。

【各筏責任者作業要領】

(1) 流し筏での作業中は、担当する筏全体を監督し、落水等事故等が起きないように注意してください。

※万一スタッフの落水等緊急を要する事態が生じた場合は、備え付けの発煙筒により事態をお知らせください。

(2) 日の入りとともに備え付けの提灯にバッテリーを接続し、提灯をつけて下さい。

(3) 花火の打上げ（午後7時50分）とともに提灯を消してください。

(4) 花火終了と同時に提灯に明かりをつけ、燈籠取次船の迎えを待ってください。

(5) 担当筏のスタッフが燈籠取次船に乗り込んだことを確認し、提灯を消灯しバッテリーをブルーシートにくるみ乗船してください。

【注意事項】

- ・流し筏への酒類の持ち込みは禁止です。飲み物はペットボトル等酒類と見分けのつく容器で持ち込みください。万一酒類の持ち込み又は紛らわしい行為等を確認した場合は、危険防止のため、花火を一時中断します。

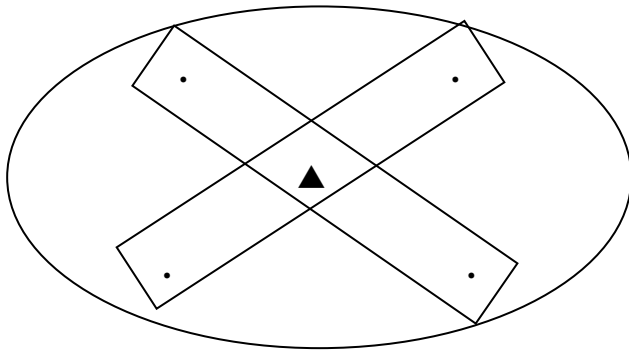
燈籠組み立て要領

別紙

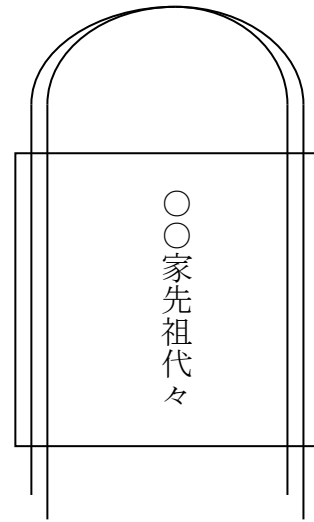
- 1 棧俵（さんだわら）の中央にあるネジに、ろうソクを立ててください。
- 2 竹ヒゴ付き紅白紙を1つ（赤または白）持ち、竹ヒゴを十字に展開し、竹ヒゴの先（4本）を棧俵のベニヤ板に開けてある4つの穴に差し込んでください。
- 3 点火は、チャッカマンまたは他のろうソクを使用し、海に流してください。
- 4 「戒名等」の書かれた燈籠から流してください。



【ろうソク】

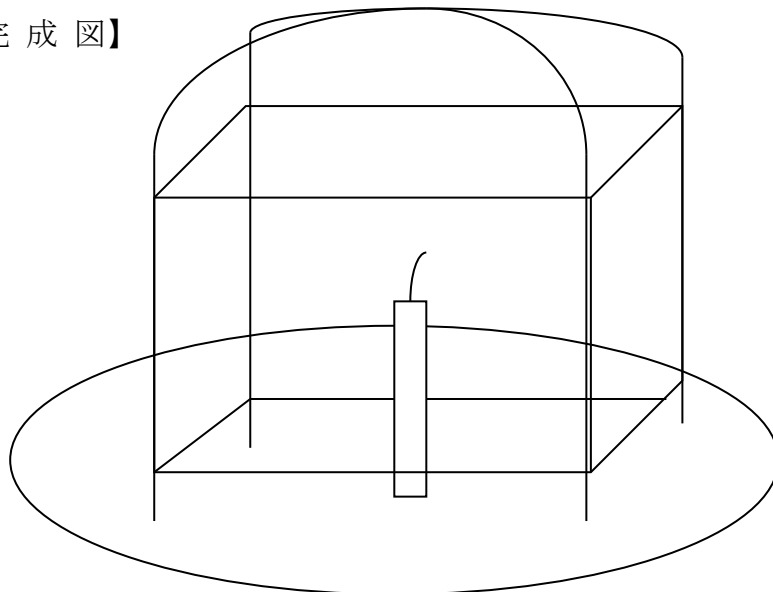


【棧 俵】



【竹ヒゴ付き紅白紙】

【完成図】



流し筏従事の方へのお願い

- ◆ 当日は、交通渋滞が予想されますので、集合時間には十分、余裕を持って対応してください。(例年、午後4時頃から大渋滞が始まります。)
- ◆ 天候が悪い状態であっても、各自で判断せず、欠席のないようにご協力をお願いします。
- ◆ 天候の状況に応じて、雨具等をご準備ください。
- ◆ 燈籠組立作業中に雨が降ってきた場合は、燈籠が濡れないようにシートで覆ってください。
- ◆ 燈籠は、紅白150～200セット用意(予定)してあります。
- ◆ 流し筏は、8月17日の早朝まで海上に設置した状態となります。残った燈籠資材が海に落ちないように整理したうえで、下船してください。

※当日は、陸から筏の状態が良く見える状態になります。伝統ある宮津燈籠流し花火大会に従事しているということを各自で認識していただき、流し筏乗船中は、観覧者等から、輦蹙をかうような行動、言動は慎んでいただきますようご協力お願いいたします。